

今号の表紙

魚取り大会

7月20日に春日神社で行われた、春日・惣利・平田台・塚原台の4地区合同の魚取り大会。

例年は牛頸川で清掃活動を行った後、魚を放流して行われる催しですが、今年は前日からの雨による増水の危険を考慮し、清掃活動は中止。神社の御池に場所を移して、魚取り大会のみの開催となりました。

湿度が高く、蒸し暑い中でしたが、子どもたちは大喜びで、競うように魚を網ですくっていました。



ONTENTS

市民意識調査	02
高額医療・高額介護合算制度	05
広げよう考えよう私たちの食子どもたちの未来	06
市からのお知らせ	07
情報ひろば	10
健康掲示板・カンガルー通信	16
スクールガイド・お誕生日おめでとう	17

ご協力ありがとうございました 市民意識調査

市政に対する市民の皆さんの考えを聞かせていただくため、1月から2月にかけて「市民意識調査」を実施しました。

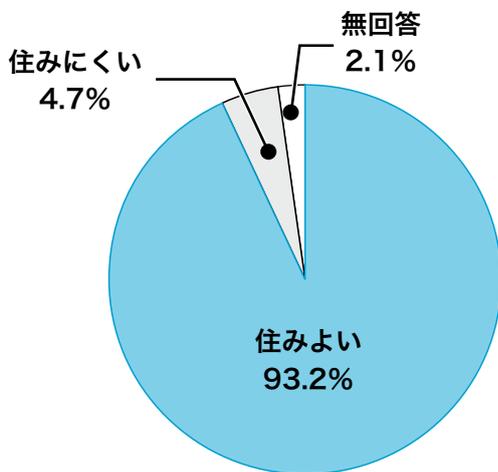
この調査をすることによって、高齢者支援や子育て、防犯防災、環境問題など、幅広い分野での春日市の長所や短所を把握することができました。その一部を紹介します。

～調査の概要～

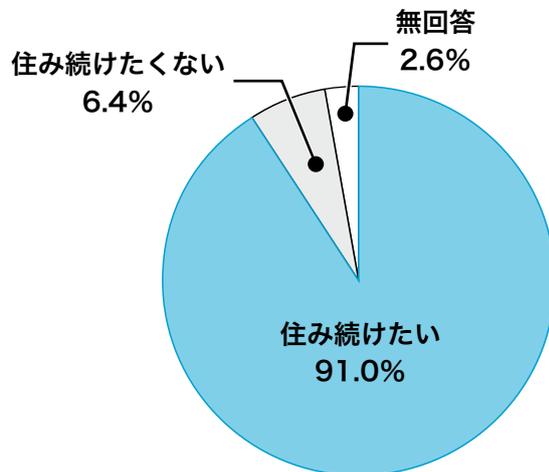
対象 無作為で抽出した、20歳以上の市民2,000人
調査方法 無記名による郵送法で実施
有効回収数(割合) 813件(40.7%)
前回調査 平成16年に実施

春日市の住みよさと、今後の居住意向

春日市は住みよいまちだと思いますか



春日市に住み続けたいですか



春日市の現状への評価

※ 表中の順位横の()内の数字は、前回の調査での順位です。
また、合計は、「そのとおりである」と「どちらかといえばそうである」の回答を合計した数値です。

上位10項目

順位	項目	合計
1 (1)	上水道の安定供給	92.1%
2 (2)	公園の整備	78.5%
3 (8)	学校教育による子どもの健全育成	77.5%
4 (11)	歴史遺産、文化財の保全・継承	77.2%
5 (12)	家庭、地域、学校の連携による子どもの健全育成	74.8%
6 (6)	スポーツを楽しむ条件整備	72.6%
6 (16)	良好な住環境	72.6%
8 (5)	市民活動の活性化	72.3%
9 (9)	ごみ処理、リサイクル	70.8%
10 (3)	消防・救急体制の充実	69.0%

下位5項目

順位	項目	合計
37 (33)	行政に対する市民満足度	41.1%
38 (37)	日常生活を営む上で困窮している市民の自立	40.2%
39 (39)	市民の行政への参画意欲、市民と行政の協働	36.5%
40 (41)	市内の自動車交通、渋滞	32.7%
41 (38)	地元の商店や商店街の活性化	31.2%

「上水道の安定供給」、「公園の整備」、「学校教育による子どもの健全育成」が高い評価を得ました。特に、子どもの健全育成に関する分野では、前回の調査よりも評価が大きく上昇しています。

逆に評価が低かったものとしては、「商店や商店街の活性化」、「自動車交通・渋滞」が挙げられました。

※ 表中の回答率は、まちづくりに関する41の選択肢の中から5つを選択する設問において、その選択肢を回答した人の割合です。

市が力を入れていくべきもの

上位10項目

順位	項目	回答率
1	高齢者が安心して暮らせる地域社会や制度の支え	35.1%
2	学校教育による子どもの健全育成	25.7%
3	仕事と育児の両立	23.9%
4	道路の標識、ミラー、信号などの整備	20.4%
4	歩道整備	20.4%
6	日常生活を営む上で困窮している市民の自立	19.9%
7	バス、鉄道など、市内の移動のスムーズさ	17.8%
8	家庭、地域、学校の連携による子どもの健全育成	16.5%
9	健康づくりや介護予防ができる地域社会や制度の支え	16.1%
10	防犯に対する住民の意識、地域ぐるみでの防犯の取り組み	15.9%

春日市が今後力を入れていくべき取り組みとして、「高齢者が安心して暮らせる地域社会や制度の支え」と回答した人が約3分の1で、第1位に挙げられました。

前回の調査と比べると、福祉部門に力を入れていくべきという回答が多くなっており、福祉サービスへの需要の高まりがうかがえます。

特に、高齢者支援や健康づくりの分野で、その傾向が強くなります。

市民が積極的に関わった方がよいもの

上位10項目

市民がボランティア、市民活動などで積極的に関わった方がよいものについては、「家庭・地域・学校の連携による子どもの健全育成」、「ごみ処理、リサイクル」が上位に挙げられました。

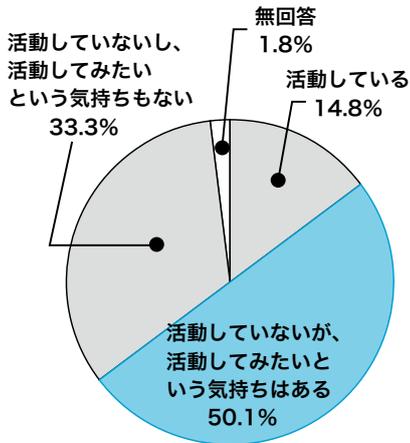
前回の調査と比べると、多くの分野で「市民が積極的に関わった方がよい」との回答が増えており、市民のまちづくりに対する意識の高まりがうかがえます。

特に、地域の連帯感向上など、地域活動に密着した分野での回答が増えています。

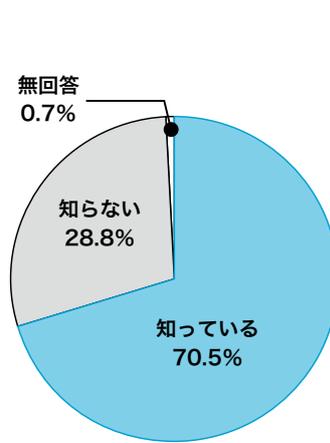
順位	項目	回答率
1	家庭、地域、学校の連携による子どもの健全育成	33.2%
2	ごみ処理、リサイクル	29.6%
3	防犯に対する住民の意識、地域ぐるみでの防犯の取り組み	27.8%
4	地域の連帯感	22.4%
5	公園の公共マナー	22.0%
6	高齢者が安心して暮らせる地域社会や制度の支え	19.9%
7	健康づくりや介護予防ができる地域社会や制度の支え	19.2%
8	高齢者の社会参加、生きがい	16.6%
9	育児不安の解消、子育てへの地域社会や制度の支え	13.7%
10	障害者が安心して暮らせる地域社会や制度の支え	13.2%

そのほかの項目

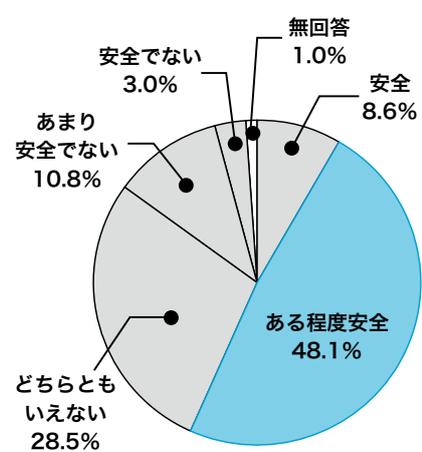
地域活動やボランティア活動をしていますか



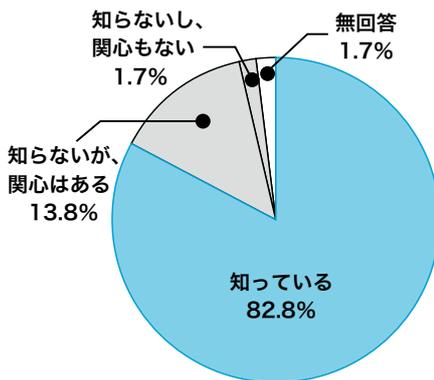
災害時の避難場所を知っていますか



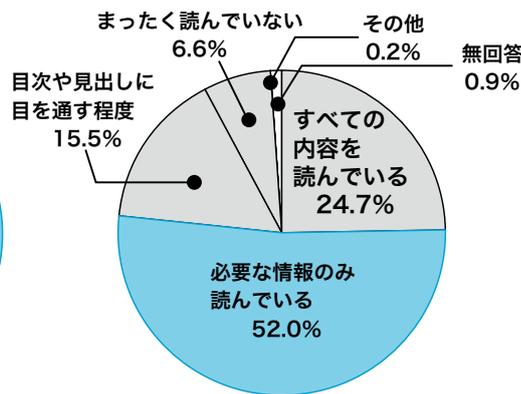
あなたの住んでいる地域は、災害に対して安全だと思いますか



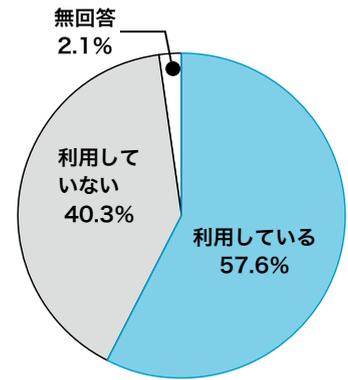
市が、健康診査やがん検診を行っていることを知っていますか



「市報かすが」を読んでいますか



インターネットを利用していますか



自由意見

- ▶ 高齢者にやさしい住みよい街づくりをしてほしい。やさしい・活気あふれる明るい市政を願っている。(70代女性)
- ▶ 子どもが1人で遊ぶことができる安全な街を目指してほしい。市民の協力を引き出すことで地域の輪が生まれると思う。(40代男性)
- ▶ 市民が市政に積極的に参加できるような環境の整備が必要。このような調査も一つの方法だと思う。今後も市民の意見を聞き取ってほしい。(20代男性)
- ▶ 交通量が多い割に歩道が少なく、道路が狭い。自転車が道路ギリギリを通り、事故につながる。(40代女性)
- ▶ 春日市に住んでまだ1年少しなので知らないことの方が多いと思うが、出産してから子ども目線で物事を考えるようになり、そうすると、やはり身近に元気良く安全に遊べる公園や施設がもっとあればいいと思う。子どもが安全に健やかに育つ街であってほしい。(30代女性)

今回の調査では、上記のような自由意見を約300件いただきました。

これらの中には、市の現状を評価していただいたものもある反面、厳しい指摘や提案も数多くありました。一つ一つの意見を真剣に受け止め、今後の市政運営に活用します。ご協力ありがとうございました。

問い合わせ先 行政管理課 企画担当 ☎(584)1111 📠(584)1145

高額医療・高額介護合算制度

医療と介護の両方のサービスを利用している世帯の負担を軽減するために、平成20年4月から「高額医療・高額介護合算制度」が始まりました。



目的

現在、皆さんが医療や介護にかかった費用（自己負担分）の月額が高額になった場合、申請して認められると、基準額（自己負担限度額）を超える金額がそれぞれ支給されています。

「高額医療・高額介護合算制度」は、さらにその自己負担を軽減する目的でつくられたもので、医療費と介護サービス費の年間の合算額について、基準額が新たに設けられました。

内容

同制度では、世帯内の国民健康保険の被保険者全員が、1年間（毎年8月1日から翌年7月31日までの12カ月間）【注】に支払った医療保険と介護保険の自己負担額を合計し、基準額を超えた場合に、その超えた金額を支給します。

世帯内の長寿（後期高齢者）医療制度の加入者全員の医療保険と介護保険の自己負担額の合計が基準額を超えた場合も同様です。

なお、自己負担額は医療保険（国民健康保険（国保）、長寿医療制度、社会保険など）ごとに合算されますので、同一世帯において異なる医療保険に加入している人とは合算されません。

また、基準額は所得や年齢に応じて異なります（下表）。

【注】自己負担額の合算対象期間の途中

■高額医療・高額介護合算の自己負担限度額（年間）

国保+介護保険 (70歳未満の人がいる世帯)		国保+介護保険(70～74歳の世帯) または長寿医療制度+介護保険	
①上位所得者	126万円【168万円】	④一定以上所得者	67万円【89万円】
②一般	67万円【89万円】	⑤一般	56万円【75万円】
③市民税非課税	34万円【45万円】	⑥低所得者Ⅱ	31万円【41万円】
		⑦低所得者Ⅰ	19万円【25万円】

※1 所得区分は、7月31日現在加入している医療保険の高額療養費の限度額区分と同じです。

①: 国保加入者全員の基礎控除後の総所得金額が600万円を超える場合

②: ①、③に該当しない場合

③: 世帯主と国保加入者全員が市民税非課税の場合

④: 国保の高齢受給者証、後期高齢者医療被保険者証の負担割合が「3割」となっている場合

⑤: ④、⑥、⑦に該当しない場合

⑥: 国保→③と同じ、長寿医療制度→世帯の全員が市民税非課税の場合

⑦: ⑥のうち、世帯員全員の所得が一定の基準額以下の場合

※2 平成20年度の限度額については、平成20年4月1日から平成21年7月31日までの16カ月間で計算され、【 】内の金額が適用されます。ただし、平成20年8月1日からの12カ月で計算した方が支給額が高額となる場合は、通常の限度額が適用されます。

※3 食費や居住費、差額ベッド代などは、合算の対象外です。

※4 70歳以上の人は、すべての自己負担額が合算の対象になりますが、70歳未満の人の医療費は、1カ月当たり2万1,000円以上の自己負担額のみが合算の対象になります。

利用

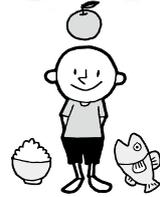
同制度を利用するためには、7月31日現在で加入していた医療保険の保険者が変更となった場合、変更前の保険の自己負担額も合算の対象となります。ただし、合算する場合は、以前に加入していた保険の保険者が交付した「自己負担額証明書」の提出が必要です。

日現在で加入していた医療保険の保険者への申請が必要です。対象者には、平成20年度の自己負担額の情報を整理し、平成22年1月ごろに通知します。通知が届きましたら、国保年金課（市役所1階）の窓口で申請してください。なお、国民健康保険または長寿医療制度以外の医療保険に加入している人は、各医療保険の保険者に問い合わせてください。

問い合わせ先

▷ 国保年金課国保担当・医療担当 ☎(584)1111 FAX(584)1141
▷ 高齢課介護保険担当 ☎(584)1111 FAX(584)3090

広げよう 考えよう 私たちの食 子どもたちの未来



近年、生活習慣や心の崩壊など多方面で問題を抱える現代の子どもたち。食育をとおして生きる力を育む「弁当の日」の取り組みを紹介します。



弁当の日とは…

竹下和男さん(香川県綾川町立綾上中学校校長)が始めた「弁当の日」の取り組み。今年で8年目になるこの取り組みは、「親は決して手伝わない」「弁当作りの基礎的な知識と技術は学校が責任を持って教える」という約束の上になり立っています。

現在、物であふれた社会に生きる子どもたちは、生きている実感が薄く、「心の空腹感」を訴えています。「弁当の日」は、子どもたちに対して、家庭の中で心の空腹感を埋め、自分の存在を感じさせる食育方法です。

子どもは大人が考えている以上に一人前になるうとしていきます。「一人で弁当作りのすべてをしなければいけない」という環境に子どもを置けば、生きる力がおのずと目覚め、自立していきます。そして、心の空腹感を埋めてくれた人や自分の存在を感じさせてくれた人への感謝し、その人の教えに従うようになります。そのスタートが「暮らしの時間」(家庭)であり、これは親の仕事です。その親が信頼を寄せ

る教員が「まなびの時間」(学校)を担当します。「この二つの時間を連携させ、子どもたちの健全育成に励みましょう」という提案です。この「弁当の日」の取り組みは、子どもたちだけでなく大学生や社会人まで全国的に広がり始めています。皆さんもこの機会に、私たちの「食」について考えてみませんか。

春日市家庭教育学級公開講座

日時 9月5日(土) 午後1時～3時
場所 ふれあい文化センター旧館サンホール(大谷6-24)
演題 『「弁当の日」が学力を育てる』
講師 竹下和男さん
託児 15人・300円(8月20日(木)までに要申込)
※ 家庭教育学級生を優先します。
申込・問い合わせ先 社会教育課

＜関連事業・関連図書＞

子育て講座公開講演会「命の大切さ(仮題)」

日時 9月26日(土) 午後1時30分～3時30分
場所 ふれあい文化センターサンホール
講師 内田美智子さん、佐藤剛史さん
問い合わせ先 春日市青少年育成市民会議
☎(584)3366 FAX(575)0768

ダンボールコンポスト講習会

日時 毎月第2水曜日 午前10時30分～正午
場所 市役所
定員 25人(申込先着順)
申込・問い合わせ先 ごみ減量推進課
☎(584)1124(直通) FAX(584)1147

■市民図書館で借りられる図書



著書名	著者名	出版社名
“弁当の日”がやってきた	竹下和男	自然食通信社
台所に立つ子どもたち	竹下和男	自然食通信社
弁当の日 食べ盛りの君たちへ	佐藤剛史	西日本新聞社
ここ 食卓から始まる生教育	内田美智子・佐藤剛史	西日本新聞社
食卓の向こう側シリーズ		西日本新聞社
ゼロから始める玄米生活		西日本新聞社
ゼロからはじめる玄米生活おかず編		西日本新聞社
いのちを育てるこころを育てる	倉田新(編著)	一藝社
子どもと作る食育レシピ	小西律子	チャイルド本社



問い合わせ先 社会教育課 ☎(575)4121 FAX(593)7380

お知らせ

お詫び(市民カレンダーの記載ミス)

市報8月1日号の折込物「市民カレンダー」の8月2日(日)・3日(月)の欄に、通常どおりの収集日にもかかわらず、「ごみ収集休み」と記載していました。

誤った情報を提供し、誠に申し訳ありませんでした。今後このようなことがないように、細心の注意を払って作成してまいります。

情報政策課情報公開広報担当

☎(584)1111 ☎(584)1142

入学に備え、受診してください

就学时健康診断

学校教育課 ☎(584)1111 ☎(584)1153

■就学时健康診断日程

期日	学校	受付時間・場所
9月9日(水)	大谷小学校	午後1時30分～ 2時15分 各小学校の体育館 または多目的ホール
9月9日(水)	春日東小学校	
9月17日(木)	春日野小学校	
9月18日(金)	春日西小学校	
9月25日(金)	春日北小学校	
9月29日(火)	須玖小学校	
10月14日(水)	白水小学校	
10月23日(金)	天神山小学校	
10月29日(木)	春日南小学校	
11月6日(金)	日の出小学校	
11月10日(火)	春日原小学校	
11月11日(水)	春日小学校	

※ 車での来場はご遠慮ください。

教 育委員会は、平成22年4月に小学校に入学する子どもを対象に、健康診断を行います。

対象となる子どもがいる家庭には、詳しい内容を記載した通知ハガキを8月下旬に送付する予定です。

対象 平成15年4月2日～平成16年4月1日に生まれた未就学児

日程・場所 左表のとおり

健診項目 内科、歯科、視力、聴力、適性検査

持ってくるもの 母子健康手帳、保護者と子どもの上履き

9月の日程をお知らせします

出前トーク「市長と語る」

行政管理課 行政管理担当 ☎(584)1111 ☎(584)1145



よ り良い春日のまちづくりを目指し、市長が各地区公民館に向き、市民の皆さんとの意見交換を行います。

多数の参加をお待ちしています。

○春日原南地区の開催日を変更しました。

春日原南地区の開催日を変更しました。

なお、時間(午後7時30分～)と場所(春日原南公民館)の変更はありません。

▽変更前 10月1日(木)

▽変更後 9月30日(水)

期日・場所

▽9月24日(木) 春日原公民館

▽9月29日(火) 春日公民館

時間 午後7時～8時30分

※ 日時・場所を変更する場合はありますが、その都合が市報で知らせします。

傍聴しませんか

春日市議会9月定例会

議会事務局 ☎(584)1111 ☎(584)1146

9 月に行う議会の日程をお知らせします。

日程・内容

▽1日(火) 本会議(議案の上程、提案理由の説明など)

▽3日(木) 本会議(議案質疑など)

▽4日(金)・7日(月)・8日(火) 各常任委員会(議案審査)

▽9日(水)・10日(木) 本会議(一般質問)

※ ケーブルテレビ(19チャンネル)で生放送を行います。

▽11日(金) 各常任委員会(議案採決)

▽14日(月) 各常任委員会(閉会中の調査事件の調整など)

▽15日(火) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)

※ 日程は都合により変更することがあります。傍聴する場合は、事前に問い合わせてください。

秋のガレージセール出店者募集

ごみ減量推進課 ☎(584)1111 ☎(584)1147

春

日市自治会連合会が主催する「秋のガレージセール」への出店者を募集します。

友達や家族と一緒に参加し、家庭に眠る不用品を必要の人に譲ることで、ごみを減らしませんか。

なお、食品や手作り品、仕入れた物、生き物、その場で動作確認ができない家電製品などは出品できません。

対象 市内に居住する20歳以上の個人またはグループ

※ グループ内に対象要件を満たす人が1人以上いれば参加できます。ただし、業者は参加できません。

日時 10月18日(日)

午前10時～午後3時

場所 市役所市民駐車場

参加費 一組1,000円

定員 135組

※ 応募多数の場合は、初出店の人を優先して抽選します。

申込方法 9月4日(金)(必着)までに、ハガキに「ガレージセール出店希望」、郵便番号、住所(物件名、部屋番号)、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号(平日の午前9時～午後5時に連絡が取れるもの)を書いて送る(ファックス可)

申込先 同連合会事務局(〒816-8501)

春日市役所ごみ減量推進課内)

DV被害者などへ

定額給付金、子育て応援特別手当の相当額を給付します

人権男女共同参画課 ☎(584)1111 ☎(584)1153

D

V(ドメスティック・バイオレンス)被害により、避難先で住民登録ができて、定額給付金や子育て応援特別手当を受け取ることができない被害者に対し、これらの相当額を給付します。

該当する人は、まず電話で相談してください。相談後、該当者に申請書を郵送します。

対象 次のすべてに該当するDV被害者とその同伴者

① 定額給付金相当額給付金の場合

▽平成21年2月1日現在(基準日)、DV被害者であることが市からの支援やほかの公的機関からの証明などで確認で

▽DV被害のため、現在の居住地に住民登録ができない

▽基準日から申請時まで、引き続き市内に居住している

② 子育て応援特別手当相当額給付金の場合
①のすべての条件を満たし、子育て応援特別手当の給付対象となる子どもがいる
給付額 それぞれの給付額に相当する額
相談期間 10月1日(木)～日曜日、祝日を除くまで

午前9時～午後4時

相談先 人権男女共同参画課
☎(584)1136(相談専用)

定額給付金と子育て応援特別手当の申請期限が迫っています

定額給付金と子育て応援特別手当は、申請しないと辞退したとみなされ、受け取ることができなくなります。

申請期限までに、必ず申請してください。

	定額給付金	子育て応援特別手当
給付対象	平成21年2月1日現在で、春日市に住民登録や外国人登録をしていた市民	平成14年4月2日～平成17年4月1日生まれの第2子以降の子どもがいる世帯
給付額	一人1万2,000円	一人3万6,000円
申請期限	9月30日(水)(消印有効)	10月1日(木)(消印有効)
備考	▷外国人登録に該当する人には、ほかに要件あり ▷18歳以下と65歳以上の人は一人2万円	第2子の判定は、平成2年4月2日以後に生まれた子どもの中から、年齢順に第1子、第2子と数える
担当課	行政管理課定額給付金事業担当(企画担当) ☎(584)1111 ☎(584)1145	こども未来課母子児童担当 ☎(584)1111 ☎(584)1115

※ 給付対象となっているにもかかわらず、いずれの市町村からも通知がない人は相談してください。

福岡県人権擁護委員 連合会長表彰

5月29日に福岡市で行われた福岡県人権擁護委員連合会総会で、春日市の人権擁護委員の^{もみいゆうじ} 柎井勇次さん(ちくし台)が表彰されました。

人権擁護委員は地域住民からの人権に関する相談を受けたり、正しい人権の考え方を広める啓発活動などを行ったりしています。

柎井さんは、平成14年10月から現在まで人権擁護委員として活動しており、今回の表彰は、長年の人権擁護活動が評価されたものです。

問い合わせ先

▷筑紫人権擁護委員協議会

☎(922)2881 FAX(922)3342

▷市人権男女共同参画課

☎(584)1111 FAX(584)1153

ダンボールコンポストを活用

プランター菜園講座

生ごみたい肥を使い、プランターで秋冬野菜を育ててみませんか。ダンボールコンポスト熟成方法のコツなども教えます。

参加は無料です。

日時 9月4日(金) 午後2時～4時

場所 市役所大会議室

定員 40人(申込先着順)

申込方法 電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

※ ダンボールコンポスト未経験の人は、ダンボールコンポスト講習会を受講してください。

申込・問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1111 FAX(584)1147

開設事業者を募集します

地域密着型サービス事業所

高齢課 高齢者支援担当 ☎(584)1111 FAX(584)3090

高

齢者福祉計画2009・第4期介護保険事業計画に基づき、市は地域密着型サービスの基盤整備を進めています。

平成21年度は地域密着型サービス事業所(小規模多機能型居宅介護)を設置するため、この事業所の運営を行う法人を募集します。

募集区域 市内全域

募集定数 1事業所(選考により決定)

受付期間 9月1日(火)～30日(水)

※ 詳しくは、市ホームページを見るか、直接問い合わせてください。

応募先 高齢課高齢者支援担当(市役所

1階)

環境への取り組みを発表しませんか

春日市環境フェア参加団体募集

環境課 環境計画担当 ☎(584)1111 FAX(584)1147

地

域での環境保全活動や環境学習会など、環境に対する取り組みを環境フェアで発表しませんか。

パネル展示や壁新聞、活動発表会など、形式は問いませんが、展示スペースなどの制約を設けることがあります。

出展は無料です。

日時 10月18日(日)

午前10時～午後3時

場所 市役所ロビー

申込方法 8月26日(水)までに、電話か

ファックス、またはEメールで団体の名称、所在地、連絡先、発表内容を伝える

申込先 環境課環境計画担当

☎kankyoo@city.kasuga.fukuoka.jp

8月28日までに提出してください

障害者(児)各種手当の現況届

福祉支援課 障害担当 ☎(584)1111 FAX(584)3090

障

害者(児)に対する各種手当を受給している人(支給停止中の人を含む)は、現在の収入状況などを確認する必要がありますため、提出期限までに現況届を提出してください(郵送可)。

なお、対象者には現況届を送付しています(8月3日(月)発送済)。

対象手当

○国からの手当

▽障害児福祉手当

▽特別障害者手当

▽経過的福祉手当

○市からの手当

▽春日市心身障害者福祉手当

提出期限 8月28日(金)

提出先 福祉支援課障害担当(市

役所1階)



情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

🌐www.city.kasuga.fukuoka.jp



春日まちづくり支援センター 「じゅん」の庭からのお知らせ

○追加講座「親子でアウトドア クッキング」(全3回)

耐火レンガを積んで石釜を作り、アウトドア料理を作ってみませんか。

期日・内容

▽8月29日(土) 石釜でピザを焼こう

▽10月24日(土) 薫製作りに挑戦

▽12月12日(土) ダッチオーブンを
使いこなせ

時間 午前10時～午後1時

参加費(全3回分・材料費込)

▽中学生以上 2,000円

▽小学生以下 1,000円

定員 親子7組(申込先着順)

申込期限 8月21日(金)

○「ピエ五万華鏡づくり」(アンビ

シャス広場事業)

一風変わった万華鏡を作って、夏休みの工作にしてみませんか。

対象 小学生

※ 小学1～3年生は、保護者同伴で参加してください。

日時 8月22日(土)

午前10時～正午

材料費 300円

定員 20人(申込先着順)

場所・申込・問い合わせ先 同

センター(須玖北5-155)

☎(589)33888

☎(589)33999

✉machienc@bb.csf.ne.jp

🌐http://www2.csf.ne.jp/~machienc/

夏休み限定企画 裁判所親子見学会

5月21日から裁判員制度が始まりました。この裁判員制度や裁判の仕組みについて、親子で学びませんか。さまざまな楽しい企画も準備しています。

参加は無料です。

対象 小学5・6年生と保護者

日時 8月26日(水)

午前10時～正午

▽午後1時30分～3時30分

※ いずれも30分前から受け付けを開始します。

場所 福岡地方裁判所301号法

廷(福岡市中央区城内1-1)

1) 内容 模擬裁判、クイズ・質問コーナー、記念撮影(法服用用)など

定員 各100人程度(申込先着順)

申込方法 事前に電話で申し込む

申込・問い合わせ先 福岡地方裁判所総務課広報係

☎(781)3141(内3109)

☎(731)7282



春日市水泳連盟 シルバー水泳教室

対象 60歳以上の人

日時 9月13日(日)

午前10時30分～正午(午前10時集合)

場所 市民スポーツセンター温水

プール(大谷6-28)

参加費 無料(別途プール使用料

が必要)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 9月6日(日)までに、

ファックスで住所、氏名、年齢、性別、電話番号を伝える

必要)

場所 福岡地方裁判所301号法

廷(福岡市中央区城内1-1)

必要)

必要)



申込・問い合わせ先 同連盟 岡部
☎090(9721)6585
☎(585)2192



いきいきルーム 初回説明会・体力測定

○新規会員初回説明会

同ルームの会員になると、施設内で、運動機器を利用した運動や集団エクササイズなど、自分に合った運動を行うことができます。会員になるには、初回説明会への参加が必要です。

対象 平成21年4月以降に利用

したことがない人

日時 毎週月～土曜日(祝日を除く)

午前9時～午後4時

のうち、おおむね1時間程度

※ 日程の都合が悪い場合は、相談してください。

内容 会員登録手続き、利用方法などの説明、集団エク

ササイズなど

利用料(登録料含む)

▽65歳未満 一回350円

▽65歳以上 一回250円

○体力測定

一人一人の体力度に合った運動プログラムを作成するための

体力測定を行います。

特に、運動初心者や介護予防

を行いたい高齢者、より具体的な運動アドバイスを受けたい人などは、ぜひ受けてください。

対象 20歳以上の市民

日程 9月1日(火)～30日(水)の月

～土曜日(祝日を除く)

※ 体力測定の結果説明・運動

アドバイスは、別の日に行います。

時間 午前9時～午後6時のうち約1時間

内容 持久力測定、握力測定、柔軟性測定、片足立ち、垂直跳び、反復横跳び、棒

反射テスト、体成分分析測定など

※ 年齢や体力度により、一部変更します。

参加費

▽65歳未満 一回350円

▽65歳以上 一回250円

※ 同ルームの会員でない人は、会員登録料が必要です。

なお、体成分分析測定を希望する人は、別途300円が必要

です。

持ってくるもの 上ぐつ、運動しやすい服装

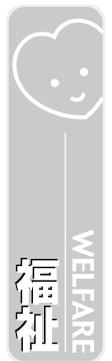
申込方法 前日までに、電話か

ファックスで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

場所・申込・問い合わせ先 同ルーム(昇町1-120いきいきプラザ内)

☎(501)1162

☎(501)0051



**共同募金運動推進大会
福祉講演会**

共同募金運動に対する功労者と
春日市赤い羽根共同募金運動啓発
チラシにおける絵画入賞者の表彰
式典と講演会を行います。
入場は無料で、申し込みも不要
です。

日時 9月23日(水)

▽式典 午後1時30分～2時10分
▽講演「だまされない心と生き方」
午後2時15分～4時

講師 安齋郁郎さん(立命館大
学国際平和ミュージア
ム名誉館長)

場所 ふれあい文化センター旧館
サンホール(大谷6-24)

問い合わせ先 春日市社会福祉協
議会地域福祉課

☎(581)7225
☎(581)7258

**福岡県要約筆記奉仕員
養成講座(基礎課程)**

県は聴覚障害者の福祉増進を図
るため、要約筆記に必要な技術な
どの指導を行う、要約筆記奉仕員
養成講座を開催します。

対象 受講終了後、要約筆記通訳
活動ができる人

日程 9月11日～10月30日の毎週
金曜日(計8日)

午前10時～午後3時

※ 初日と最終日は、午後3時30
分まで行います。

場所 古賀市保健福祉総合セン
ター(古賀市駅東1-1-1)

受講料 1,050円(テキスト
代)

定員 40人(申込先着順)

申込方法 8月28日(金)必着まで
に、ハガキに住所、氏名(ふ
りがな)、年齢、職業、電話、
ファクス番号を書いて送る
(ファックス可)

申込・問い合わせ先 福岡県聴覚
障害者協会要約筆記奉仕員
養成講座(基礎課程)受講申
込係(〒81-0804原町
3-1-17クローバープラ
ザ3階)

☎(582)2414
☎(582)2419

**オストメイトのための
懇談会**

人工肛門や人工膀胱をつけてい
るオストメイトやその家族、医療
関係者、介護関係者を対象に、懇談
会を行います。

参加は無料で、申し込みも不要
です。

日時 8月30日(日)
午後1時～4時

場所 クローバープラザ505号
室(原町3-1-17)

内容 「日常生活におけるスト
ーマ管理」

問い合わせ先 (社)日本オストミー
協会福岡県支部 牛島

☎090(7921)1129
☎(575)1741

**福岡いのちの電話
ボランティア養成講座**

電話相談員として悩みの相談に
応じる「相談ボランティア」を募集
します。

対象 23歳～66歳の人

日程 10月14日(水)～平成22年7月28日
(水)の水曜日のうち月2回程度
(午後6時30分～8時30分)

▽平成22年8月11日(水)～平成23年
9月1日(木)(実習)

場所 九州キリスト教会館内研修
室

受講料 2万円

※ 2回行う宿泊研修には、別途
実費負担(一回7,000円程
度)があります。

募集人員 50人(面接と書類審査
により決定)

申込期限 9月26日(土)

※ 申し込みを希望する人には、


応募要項を送りますので、電話
かファックスで請求してくださ
い。

○事業ボランティア募集

各種事業や広報活動を手伝う
「事業ボランティア」も募集しま
す。詳しくは問い合わせしてくだ
さい。

問い合わせ先 福岡いのちの電話
事務局

☎(713)4343
☎(721)4343

**KBC点字教室
受講者募集**

KBC開発株式会社は、聴取者
から寄せられた「通りゃんせ基金」
により運営する点字教室の受講者
を募集します。

対象 点字が初めてで、障害のな
い人

日程 10月6日～12月22日の毎週
火曜日(計12日)
午前10時～正午

※ 11月3日(火)は祝日のため、11
月4日(水)に振り替えて行いま
す。

場所 KBC会館4階会議室(福
岡市中央区長浜1-1-1

34)
田中聞多さん(福岡YMC

A、西日本短期大学非常勤
講師)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 9月7日(月)午前9時30
分から、電話で申し込み

申込・問い合わせ先 同社点字教
室係

☎(751)4070
☎(715)1148



**参加者募集
パパママ教室**

夫婦でこれからの出産や育児に
ついて考えてみませんか。

対象 妊娠経過が順調で、出産予
定日が11月・12月の妊婦と
その夫

日時 9月5日(土)
午後1時30分～4時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-
120)

内容 △助産師による話「お産の仕組み
とリラクゼーション」
△育児実技(もく浴実習など)
参加費 一組400円

定員 20組(申込先着順)

申込方法 8月17日(月)～31日(月)
に、電話かファックスで住
所、氏名、生年月日、電話番
号、出産予定日を伝える

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134
☎(501)0051

子育て講座 受講生募集

自分らしい子育てをゆったりとした気持ちでできるよう、保育士や助産師などが講師となり、子育てに関するさまざまな役立つ情報を提供します。

対象 乳幼児の保護者と妊娠中の
人

期日・内容

▽9月18日(金) 開講式・「親子遊び」

▽9月26日(土) 講演会「命の大切さ」

※ 受講生以外も参加できる一般公開講座です(6ページに掲載)。

▽10月2日(金) 調理実習

▽10月9日(金) 交流会「市バスで春日を知らう」

▽10月16日(金) 「食卓が変わる、社会が変わる」

▽11月13日(金) 「子どものほめ方、叱り方」
「子どもの病気と対処」

▽11月20日(金) 手作り会

▽11月27日(金) 閉講式・「地域で子育て」

時間 午前10時～正午

※ 9月26日のみ、時間は午後1時30分～4時に行います。

場所 ふれあい文化センター

受講料 2,000円(材料費含む・全8回分)

定員 40人(申込多数の場合抽選)
託児料 一人2,000円(全8回分)

申込方法 8月25日(火)(必着)までに、封筒に郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、応募の動機を明記したものと、90円切手を同封の上、郵送する

※ 託児希望者は、子どもの名前(ふりがな)・性別・呼び名・生年月日を書き添えてください。

申込・問い合わせ先 春日市青少年育成市民会議(大谷6-1)

24ふれあい文化センター(内)

※ 運営日は火・水・金曜日です。

☎(584)3366
☎(574)0768



春日市スポーツ少年団 テーピング講習会

けがの予防や応急処置、再発防止に役立つ、正しいテーピング方法を学ぶ講習会を開催します。

対象 スポーツに関わる団体の指導者と保護者、または市内に居住し、テーピングに興味がある人

※ できるだけ2人1組で参加して下さい。

日時 9月12日(土)



場所 ふれあい文化センター旧館
大会議室(大谷6-24)

参加費 一人500円(練習用テーピング代)

持ってくるもの 筆記用具、タオル、飲み物

※ ひざを出すことができる服装で参加してください(ストッキング不可)。

申込方法 8月28日(金)までに、電話かファックス、Eメールで参加者全員の住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同団事務局(中谷)

☎(593)2251(☎兼用)

☎kasuga_sport_j@yahoo.co.jp

福岡県立福岡農業高等学校 学校開放講座

農業・環境・食料・生活に関する知識や技術の学習を通して、生涯学習を支援します。

日程 9月12日～12月5日の土曜日(のうち計8日)

時間 午前10時～午後1時
内容・受講料

▽「食料と生活」講座(ピザ、パン、手打ちうどん、みそ、ソーセージ、ジャムなどの製造・調理) 8,000円

▽「農業と環境」講座(花・野菜の栽培、鶏糞製、みかん収穫、稲刈り、水耕栽培、松竹梅盆栽など) 1万円

定員 各20人(申込多数の場合は抽選)

申込方法 8月24日(月)～28日(金)(必着)に、往復ハガキに講座名、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書いて送る

申込・問い合わせ先 同校開放講座実行委員会(〒818-0134太宰府市大佐野250)

☎(924)5031
☎(928)0740

春日市国際交流協会 秋期親子英会話講座

英語を母国語とする講師による親子英会話講座です。1日無料体験講座(8月22日(土)・要予約)も有ります。

対象 3歳～小学2年生の子どものとその保護者(3歳未満の同伴幼児は無料)

日程 9月～平成22年3月の第2・第4土曜日(計14日)

時間(次のいずれか)
▽午後1時～2時
▽午後2時～3時

場所 ふれあい文化センター(大谷6-24)

受講料 月額一組2,500円(3・4カ月分ずつ前納)

※ 2人目以降の子どもの受講については、一人につき月額1,000円が必要です。

定員 各15組(申込先着順)

申込方法 8月21日(金)までに、電話かファックスで氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同協会 田淵(たぶち)☎(596)6956(☎兼用)

福岡断酒友の会 酒をやめたい人の集い

酒をどうしてもやめられない人や、酒で苦悩している家族の人など、気軽に参加してください。入場は無料です。

日時 8月23日(日)
午後1時～4時

場所 福岡市立博多市民センター(福岡市博多区山王1-13-10)

内容 会員・家族による体験発表、講演、相談(無料)

問い合わせ先 (社)全日本断酒連盟 福岡断酒友の会

☎(751)0755(☎兼用)



40代からの 職業生活設計セミナー

対象 おおむね45歳以上の人
期日 8月25日(火)
時間・内容
▽午前10時～正午
インターネット求人情報の探し方

▽午後1時30分～3時30分
知らないと怖いインターネットの落とし穴
受講料 無料

定員 各30人(申込先着順)
申込方法 電話で申し込む
場所・問い合わせ先 福岡高齢期

雇用就業支援コーナー(福岡市博多区博多駅前3-1-25) 博多駅前ビジネスセンター(3階)

☎(433)1068
☎(433)1069

春日市国際交流協会 「世界の料理講座」

南米コロンビアの料理を、九州大学の留学生と一緒に作りませんか。
気軽に参加してください。

日時 8月23日(日)

午前10時～午後2時

場所 ふれあい文化センター旧館
料理講習室(大谷6-24)

参加費 1,200円(同協会会員)

は600円)
定員 30人(申込先着順)
持ってくるもの エプロン、三角きん、ふきん、持ち帰り用の容器

申込方法 8月19日(水)までに、電話かファックスで住所氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同協会 浜辺(593)5893(☎兼用)



春日ダンボの会 生ごみ肥料を使った畑講座

ダンボールコンポストの作り方を学んだ後に、たい肥を使った土の作り方や秋野菜の植え付け方を、実習を通して学びます。
参加は無料で、誰でも受講できます。申し込みも不要です。

日時 9月3日(木)

午前10時～正午

※ 雨天の場合は、9月8日(火)に延期します。

場所 市民農園(上白水10-8)

※ 駐車場はありませんので、自転車やコミュニティバスを利用してください。
持ってくるもの 飲み物、帽子
※ 畑作業ができる服装で参加してください。

問い合わせ先 春日ダンボの会(593)1403(☎兼用)



気軽に相談してください 全国一斉成年後見相談会

成年後見制度の利用方法や遺言・相続・悪質な訪問販売被害などについて、司法書士が無料で面談相談に応じます。

日時 9月12日(土)

午前10時～午後4時

場所 クローバープラザ(原町3-1-17)

※ 予約した人を優先します。

申込方法 8月24日(月)～9月10日(木)・日曜日を除く)の午前10時～午後4時に、電話で予約する

申込・問い合わせ先 福岡県司法書士会福岡南支部

☎(918)5264

行政書士による 交通事故無料相談会

示談書や交通事故に係る保険請求手続き、損害賠償請求の書類作成について、行政書士が相談に応じます。
申し込みは不要です。

日時 8月22日(土)

午前10時～午後4時

場所 福岡市和白地域交流センター(福岡市東区和白丘)

1-22-27)
問い合わせ先 福岡県行政書士会(641)2501
☎(641)2503



第4回「親子で楽しむ朝ごはんコンクール」

親子で一緒に手軽に作れる、「ごはん」を使った朝食メニューを募集します。

対象 県内に居住する人
※ 20歳以下の子どもとその保護者で応募してください。

部門
▽未就学児童～小学4年生以下
▽小学5年生以上～中学生
▽高校生以上
※ それぞれ優秀作品を表彰し、最優秀賞には県産米「夢つくし」30kgや県産ブランド農林水産物を贈呈します。そのほかの



表彰者と抽選当選者にも県産農林水産物を贈呈します。
募集期限 9月10日(木)
※ 応募用紙は情報公開コーナー(市役所2階)にあります。また、県ホームページからも入手できます。

応募・問い合わせ先 福岡県農林水産部水田農業振興課食糧係

☎(643)3472
☎(643)3477
http://www.pref.fukuoka.lg.jp/

福岡県遺族連合会 慰霊友好親善事業参加者募集

日本遺族会は、戦没者遺児に対して、ボルネオ・マレー半島での慰霊追悼と現地の人たちとの友好親善を深めるための事業を実施します。

対象 ボルネオ・マレー半島(周辺)の公海上を含む)での戦没者の遺児

日程 10月14日(水)～23日(金)(10日間)

集合場所 東京都

参加費 10万円

※ 別途、集合場所までの交通費などが必要ですが、

定員 30人(申込多数の場合選考)

申込期限 9月1日(火)

申込・問い合わせ先 同連合会

☎(761)0012
☎(781)2056

**厚生労働省主催
慰霊巡拝参加者募集**

先の大戦におけるビスマーク・ソロモン諸島での戦没者の遺族を対象に、慰霊巡拝参加者を募集します。

対象 ビスマーク・ソロモン諸島での戦没者の配偶者(再婚した人を除く)、父母、子、兄弟姉妹

日程 11月21日(土)～28日(土)(8日間)

定員 30人(申込多数の場合選考)

申込期限 8月24日(月)

※ 費用など、詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 福祉計画課

☎(584)1111
☎(584)3090

**就業を支援します
高齢者のための派遣事業**

(社)福岡県高齢者能力活用センターは、退職後もその豊富な経験や知識、技術を生かしたいと希望する高齢者の皆さんを、企業に派遣したり、無料で紹介したりして、高齢者の就業を支援します。

○登録者募集

おおむね60歳以上の人を対象に登録を受け付け、就業条件が合えば、求人企業に派遣します。

○求人企業募集

職種経験や人生経験が豊富な人材を求める企業を募集しています。

※ 詳しくは問い合わせてください。

営業日時 平日の午前9時～午後5時

申込・問い合わせ先 同センター

はつらつ・コミュニケーション

☎(451)8621

☎(451)8623

☎ <http://www.hatsu-hatsu.com>

**国際ソロプチミスト春日
「女性に機会を与える賞」**

新しい職業に就きたい女性に、資格取得や職業訓練のための機会を提供します。

ぜひ応募してください。

対象 次の条件に該当する女性

▽子どもや親、夫などの扶養義務があり、一家の家計を支えている(世帯主でなくても可)

▽高校や大学、専門学校、職業訓練校で学んでいる(大学院を除く)

※ 平成22年5月以前に卒業する場合や、すでに学士号を得ている場合は応募できません。

賞金

▽クラブ賞(1人) 5万円

※ リジヨン賞に応募推薦します。

▽リジヨン賞(15人) 20万円



※ 連盟賞として1人に5,000ドル、4人に3,000ドルを贈呈します。

▽SIA最優秀(3人)

右記最高賞金と1万ドル

応募期限 10月20日(火)

※ 応募方法や内容など、詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 国際ソロプチミスト春日 藤原

☎(582)0025(☎兼用)

**福岡県農林水産物
キャンペーンスタッフ募集**

「あまおう」や「福岡のり」をはじめ、広く県農林水産物のブランド強化を図るため、キャンペーンスタッフを募集します。

対象 県内に居住する18歳以上(高校生を除く)の人で、年間60日程度のイベントに参加できる人

任期 選出後1年間

募集人員 3人

選出方法 書類審査と面接
報酬 選出者への特典として賞金

5万円と各種副賞

応募方法 8月20日(木)(必着)までに、住所、氏名、生年月日、勤務先(学校名)、電話番号(平日昼間に連絡がとれるもの)、応募動機(300字程度)を明記し、写真2枚(全身および上半身をそれぞれ1枚、普通サイズ)を添えて送る

応募・問い合わせ先 福岡県ごはん食推進委員会事務局

(〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 福岡県農林水産部水田農業振興課食糧係内)

☎(643)3472

☎(643)3477

**ボーイスカウト春日第1回
活動見学会・説明会**

「たくましい子育ての方法」を考えるために、スカウト活動を生かしてみませんか。

対象

▽ビーバースカウト 幼稚園年長～小学2年生9月

▽カブスカウト 小学2年生10月～小学5年生9月

▽ボーイスカウト 小学5年生10月～中学3年生9月

○スカウト活動見学会

日時 9月6日(日)

場所 午前10時～11時
白水大池公園展望台広場

(下白水209)

内容 活動体験、ゲーム

※ 見学会は、保護者同伴で参加してください。

○ボーイスカウト活動説明会

日時 9月13日(日)

場所 ふれあい文化センター
新館研修室3(大谷6-1-24)

問い合わせ先 同団事務局 後藤

☎(501)0053(☎兼用)

**春日市太極拳友会
一日体験入門無料教室**

健康と体力づくり、美容にも良い太極拳を体験してみませんか。

対象 市内に居住または勤務する人

日時 9月12日(土)

午後1時～4時

場所 勤労青少年ホーム2階体育室(大谷6-28)

申込方法 9月10日(木)の午後7時

までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同会 相良

☎(573)8500(☎兼用)



できることから始めよう！ STOP地球温暖化 ～エコライフ道場～

暑い日が続くと多くなるのが水の使用量。
しかし、地球上で人間が利用可能な淡水は、地球全体水量の0.8%に過ぎません。大切な資源である水を有効に利用しましょう。

手軽にできる節水例

①歯みがきをするときは、
コップを利用する。
→一回で5ℓ節水できます。
(約823円/月の節約*)



②食器洗いは、ひどい汚れを
古布などでふき取り、
水をためて洗う。
→一日で80ℓ節水できます。
(約1,097円/月の節約*)



③風呂の残り湯を洗濯や散水、
洗車に利用する。
→一日で90ℓ節水できます。
(約1,234円/月の節約*)



※ 市内在住の4人家族の場合で試算しています。

問い合わせ先 環境課

☎(584)1111 ☎(584)1147

生徒募集

YOUR SHANNYAN 太極拳

個人の体調や体力に合わせて練習できます。ストレッチや筋力トレーニングも行います。

気軽に見学に来てください。

日時・場所

▽毎週木曜日 午後2時～4時
下白水南公民館(下白水南3-44)

▽毎週金曜日 午後2時30分～4時30分
下白水浄蓮寺(下白水南4-35)

会費 月額3,000円

※ 最初の1カ月は無料です。

問い合わせ先 柴田 しょうた

☎(573)7539



平成21年度

福岡県職員採用試験

受験資格

▽短大卒業程度(Ⅱ類)

昭和59年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた人

※ 栄養士については、栄養士の免許を持っている、または平成22年5月までに取得する見込みがあることが条件です。

▽高校卒業程度(Ⅲ類)

昭和61年4月2日から平成4年

4月1日までに生まれた人

※ 大学在学期間が2年を超える人は除きます。

1次試験日 9月27日(日)

受付期間 8月17日(月)～28日(金)

午前8時30分～午後5時

(土・日曜日を除く)

※ インターネットによる申込期限は、8月25日(火)です。

試験の種類・区分・採用予定数

○短大卒業程度(Ⅱ類)

▽行政事務 41人

▽学校事務 15人

▽警察事務 5人

▽栄養士 3人

○高校卒業程度(Ⅲ類)

▽一般事務 35人

▽学校事務 14人

▽警察事務 2人

▽土木 5人

▽林業 1人

※ 詳しくは問い合わせるか、ホームページで確認してください。

問い合わせ先 福岡県人事委員会

事務局任用課

☎(643)39956

☎(643)39960

http://www.pref.fukuoka.lg.jp/

120/saiyo.html

平成21年度

行政書士試験

試験日時

11月8日(日)
午後1時～4時

試験会場 福岡工業大学(福岡市東区和白東3-30-1)

▽配布窓口 県民情報センター

(福岡市博多区東公園7-7 県庁行政棟北側1階)

▽郵送請求先 財行政書士試験

研究センター(〒100-8779

郵便事業(株)銀座支店留 ☎03

(5251)5600)

※ 郵送請求の受付期限は8月

28日(金)(必着)です。

インターネットによる申込 (財行

政書士試験研究センター

ホームページから行う

http://gyosei-shiken.or.jp

申込期限 9月4日(金)

※ インターネットによる申込期

限は、9月1日(火)の午後5時です。

問い合わせ先 福岡県市町村支援

課行政係

☎(651)1111

☎(643)3078



大学通信教育

合同入学説明会

大学通信教育について、各大学、大学院、短期大学別の相談コーナーを設け、講義内容や学習方法、受講手続きなどについて説明します。

入場は無料で、申し込みも不要です。なお、参加者には小冊子「大学通信教育ガイド」(大学・短大編)・(大学院編)を配布します。

対象 一般および高校生

日時 9月6日(日)

午前11時～午後4時

※ 入退場は自由です。

場所 エルガールホール8階(福岡市中央区天神1-4-1)

2)

参加校 私立大学26校、大学院10

校、短期大学6校

問い合わせ先 (財)私立大学通信協

会

☎03(6818)3870

☎03(5803)9939

http://www.uce.or.jp



認知症を予防しましょう

認知症は誰にでも起こりうる脳の病気です。認知症を確実に防ぐことはできませんが、心掛け次第でその発症リスクを少なくしたり、進行を遅らせたりすることが出来ます。

脳の働きを活性化させ、認知症を予防しましょう。

知的刺激を与えよう

簡単な計算や本・新聞の音読、書写などに取り組んでみましょう。トランプなどのゲームも楽しくできる頭の体操です。頭をしつかりと使う生活を心掛けることが、脳を活性化させることにつながります。日記をつけることも、一日を思い出す「回想」の良い訓練になります。

認知症の原因

加齢や病気、薬の影響などにより、脳内の神経細胞が少なくなったり変性したりすると、さまざまな情報の伝達がうまくいかなくなり、理解や記憶などの混乱が生じます。また、脳梗塞など、脳の血管障害によって神経細胞が死滅した場合も記憶障害などが残ることがあります。

脳が快感を感じる生活を

楽しい時間を過ごすことで脳は快感を覚え、より活発に働くことができますようになります。できるだけ前向きな明るい気持ちで生活するように心掛けましょう。

食生活を見直そう

食事をしっかりと取ることができずに低栄養状態になると、多くのエネルギーを必要とする脳の働きが鈍くなります。また、野菜・魚・大豆などをバランスよく摂取して脳梗塞などの発症を予防することも大切です。

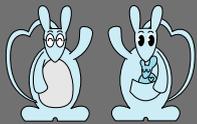
社会的つながりを持つ

地域との交流を持ち、日々の生活を楽しみましょう。身だしなみを整え、外出を積極的に行うことで、脳を若々しく保つことができます。ニュースを見るなど、世の中の情報に関心を持つことも大切です。

介護予防事業に参加しよう

「物忘れがひどくなった」、「ほとんど外出する機会はない」、「何をすることも面倒だ」という人(介護認定者は除く)などを対象に、10月から「おひさままさがいクラブ」をいきいきプラザで開催します。脳の活性化や生きがいづくりを目的とした教室ですので、参加希望者は、相談してください。

カンガルー通信



春日市子育て支援センター
(須玖南2-120すくすくプラザ内)
☎(584)1010 ☎(584)7739
http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate

たんぽぽメール

子育て支援センターでは、新しく春日市に転入して来た人や子ども同士の友達づくりを始めようと考えているお母さんなどのために、公民館などで行われているサロンやサークルなどを紹介するチラシ「育児・交流の場」を作っています。

これは子育てに関する交流の場を紹介するもので、いきいきプラザ(昇町1-120)、すくすくプラザ(須玖南2-120)に置いています。

この「育児・交流の場」に、新しくサークル紹介記事を掲載しようと考えている団体は、子育て支援センターに連絡してください。

市で活躍している皆さんからの連絡をお待ちしています。

◆作ってみよう「しゃぼん玉」◆

界面活性剤などを使用しない、しゃぼん玉の作り方です。小さいお子さんが飲み込まないように気をつけてあげてくださいね。

材料 石けん、水、ガムシロップ、お湯、ストロー

※ 液体石けんや粉石けん、固形石けんを削ったものでも構いません。

作り方

空き容器に水を入れ、石けんを溶かします(液体石けんのときは1対1の割合)。ガムシロップを加えると粘度が増し壊れにくくなります。

ストローの端に切り込みを入れると大きなシャボン玉が作れますよ。



かさが フューチャーガイド

～学校案内～

市内小・中学校の特色や取り組みなどを紹介します。



白水小学校

所在地 白水ヶ丘1-100

☎(915)2525 ㊚(915)2511

同校は、平成18年4月、春日市の12番目の小学校として誕生しました。「学ぶ」、「集う」、「支える」の3つの大きなテーマの下、特色ある学校づくりを進めています。



学ぶ

特色1 コミュニティ・スクール

開校当初から、学校・地域・家庭がそれぞれの役割と責任を持ちながら、協力すべきところは積極的に支援しあう「コミュニティ・スクール」を目指しています。

特色2 二期制・サマースクール

二期制を実施し、一単位時間40分の授業を行っています。また、個の課題克服に向けて、夏休みに3日間のサマースクールを実施しています。

特色3 コミュニケーション能力の育成

学習の定着・心の教育・体力の向上のバランスを大切にした教育を推進しています。特に、コミュニケーション能力を育てる教育活動に重点を置いており、今年から5年生を対象に地域交流と体験活動を核とした、壱岐島2泊3日の事業を計画しています。

集う

特色1 地域に開く「地域の集い」

全国学力実態調査やCRT(前学年の学習理解度)の結果を踏まえ、学年ごとにじっくり教える学習を保護者に説明する「学力向上宣言」を行ったり、授業参観や保護者・地域・学校の三者がパネルディスカッションを行ったりして、学校の取り組みを広く公開しています。

特色2 地域と楽しむ

親父の会主催で開催する「グラウンドゴルフ大会」や「段ボールハウス」、6年生を対象として地域の皆さんや保護者が先生役となり指導する「キャリア学習」など、地域の皆さんの協力を得てさまざまな行事を行っています。



▲親子で段ボールハウス宿泊

支える

特色1 子どもたちの学習支援

教科学習やクラブ活動など、さまざまな場面で地域の皆さんから温かい支援を受けながら、教育活動を展開しています。今年から、来年度入学予定の就学前保護者対象のボランティア活動も計画しています。

特色2 子どもたちの環境支援

今年はPTAから法被を寄付していただいたり、地域の皆さんの協力でリングプルによる車いすの贈呈を受けたりすることができました。



▲PTAから寄贈された新しい法被

市の人口 7/15現在

◎総人口 109,178人

女 55,981人

男 53,197人

◎世帯数 43,835世帯

春日市総合情報メール

防犯・防災情報を中心に、11分野の行政情報の中から希望する情報(複数選択可)を配信するサービスです。

下の携帯用バーコードから登録するか、空メールを次のアドレスに送り、返信メールに書き込まれたURLをクリックし、画面の指示に従って登録してください。

登録は無料です。

✉ ke-as-azen@ansinkasuga.jp



問い合わせ先

地域づくり課

☎(584)1111

㊚(584)1153

10月生まれの 赤ちゃん募集

※3歳まで

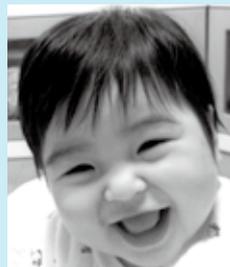
写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。9月1日(火)(必着)までの到着分の中から抽選で決定します。
送り先 春日市役所
春日市役所「お誕生日おめでとう」係(〒816-8500)1
※写真は返却できません。



しみず 清水 かなちゃん(春日原東町)
平成20年8月26日生



たいら 平 翔舞ちゃん(上白水)
平成20年8月22日生



ふるの みく 古野 未来ちゃん(大谷)
平成20年8月30日生



おがた しょう 緒方 翔ちゃん(下白水南)
平成20年8月27日生



8月後期



もりやま ぜんたろう 森山 然太郎ちゃん(惣利)
平成20年8月26日生



7月下旬、九州北部を記録的な豪雨が襲い、各地で道路冠水や土砂災害などの大きな被害をもたらしました。

私の家では大きな被害はなかったものの、各地の被害状況が報道されるたび、あらためて自然の脅威を感じるとともに、被害に遭われた方々の恐怖を思うと胸が痛くなりました。

8月から9月にかけては台風の発生しやすい時期でもあり、今後も災害に対する警戒が必要です。

次号の市報では、9月1日の「防災の日」にちなんで「地震に備える」という記事を掲載します。いざという時のために、災害発生時の対応法や避難所などを確認し、家族や友人と安全対策について話してみたいかかでしょうか。

何事もなく平穏な毎日を過ごせることに越したことはありませんが、災害は突然やってきます。「備え」は万全に。



奴国史真館

するが 駿河遺跡の鉄製品

駿河遺跡(原町3丁目)では、平成元年の発掘調査で、弥生時代中期から後期にかけての住居跡が多数発見されました。それに伴い、数多くの鉄製品が出土しています。



この写真は、駿河遺跡から出土した鉄製の小刀、鎌、やりがんな、鋸、斧で、当時としては大変貴重なものでした。

市内では、赤井手遺跡や仁王手遺跡など、鍛冶を行った工房跡が発見されています。

駿河遺跡の豊富な鉄製品も、これらの工房で製作されたのでしょうか。

(奴国の丘歴史資料館)